

令和8年度事業計画

令和7年度は、9月に観光地域づくり法人（登録DMO）として登録されたほか、暫定的な対応としてきた法人ホームページ及びSNSの運用方法の指針を定め、ふるさと納税返礼品ビジネスの新たな仕組みとなる「旅先納税」を導入し、「佐伯おこげ煎餅」をはじめ4品を商品化するための試作と市場テストにも着手いたしました。このように地域経営の司令塔を目指す法人としての足場を段階的に固めておりますが、収益体質の強化及び旧2法人の統合による相乗効果の発揮に関しては、まだまだ道半ばの状態です。

第4期目となる令和8年度は、自主事業と受託事業の効果的な連携による収益体質の強化と旧2法人の統合による相乗効果の発揮を念頭に置き、市のツーリズム戦略並びに市街地グランドデザイン等に関連する各種受託事業を確実に実施し、自主事業においては国の支援事業や大分県補助等の積極的な獲得に努め、地域の稼ぐ力の醸成に力を入れてまいります。

スローガンについて、前期に引き続き「成功を信じてやってみる。」とし、これまでの「まずはやってみる。チャレンジしてみる。」という基本姿勢を踏襲し、良いものはより良く発展させ、改善すべきものは前例に縛られずに改善を行い、会員や地域事業者との連携をより深化させ、次のとおり各種事業を展開します。

○令和8年度実施事業

1. さいき本舗城下堂事業

佐伯産品を活用したギフト商品やふるさと納税返礼品を企画開発し、販売します。自主商品を含めた取扱商品数を増やし、販路に関しても市内だけでなく市外や県外へ拡げることを目指します。特にECサイトによる取引に力を入れることとし、旅先納税の市内会員の加盟数拡大に努めます。会員や地域事業者との連携による博多駅フェアの開催等佐伯産品の販路拡大に向けた活動を自主事業として継続し、地域商社機能の強化を図ります。

2. 旅行商品企画・販売事業

袴の着付体験や教育旅行プログラムなどを活用したツアーを国内向けだけではなく海外向け商品としてもPRします。JR九州と連携した新たなテーマ旅行商品の企画開発を行うなど旅行商品を自主事業の柱の一つとして発展させる取り組みを進め、旅行業収入の拡大を目指します。

3. お土産物開発販売事業

さいき本舗城下堂事業との連携によりお土産物や各種グッズを企画開発し、観光案内所や観光交流館において販売を行うことで、収益増を目指します。

4. レンタサイクル事業

観光案内所及び観光交流館に設置しているレンタサイクルの利用促進を進めます。

5. JR九州観光列車おもてなし事業

「36ぷらす3」の重岡駅停車時にマルシェを開催し、物販販売並びに観光案内を行います。

※「ななつ星」の佐伯駅停車コースは、3月8日をもって終了しました。

※「36ぷらす3」は、車両リニューアルのため5月16日以降運休し、今年の秋に再開する予定です。

6. 浦100ツーリズムによる地域再生事業

NEXCO西日本との連携による新たな視点での観光エリアの創出を宇目地域において実証的に行います（一般財団法人国土計画協会支援事業。3か年事業の最終年。）。

7. その他自主事業

「城下町を活用した誘客事業」を自主事業として実施し、昨年度展開した企画商品の継続に加えて、観光庁支援事業を活用した市との連携による機運醸成事業や現地調査、公共施設や空き家を活用した新たな観光資源や素材の発掘等を進めます。また、城下町をはじめとする歴史文化や豊かな自然景観などを広く発信し、国内だけでなく海外からの誘客にも取組みます。

市の移住相談事業に関連した空き家等の管理や紹介等を自主事業として実施し、新たな収益源の確保を図ります。

会員や地域事業者との関係性をより深化させる取組みに関する調査検討を行い、特に小規模零細事業者との協働による商品開発や販売活動等の可能性を探ります。

以上を実施する際には、国、県、市及び各種公益団体等の補助制度を積極的に活用します。

8. 佐伯市受託事業

(1) 駅前駐車場公金収入及び観光案内所業務

市営駅前駐車場と観光案内所の管理運営業務の受託。

(2) 観光交流館観光案内業務

佐伯市観光交流館来訪者への案内業務の受託。

(3) 国内誘客推進事業

食、自然、体験、歴史文化等幅広い素材を活かし、企画ツアー商品の造成や公共交通事業者との連携事業、広域連携による誘客事業、食のフェア事業等を展開し、国内誘客の推進を図ります。

(4) 観光情報発信事業

観光ナビを活用した佐伯市観光情報の発信やSNSによる情報発信、各種観光パンフレットの管理、ポスターやグッズ等のデザインを行い、広く観光宣伝を行います。

(5) 自転車活用推進事業

縦横高さとも広く変化に富んだエリアを有し、温暖な気候に恵まれた佐伯市の特性を生かしたサイクルツーリズム推進に資する事業を展開し、国内外のサイクリストの誘客を図ります。

(6) 市街地人と仕事創造事業

市街地における起業創業の支援や事業者の魅力発信、市民団体の交流促進等を包括的に実施することで、市街地グランドデザインの実現を目指します

(7) チャレンジショップ事業

中心市街地の空き店舗を活用し、低廉な家賃で開業できる店舗を一定期間提供し、新規創業希望者を育成します。

(8) 食のまちづくり推進事業

食のワークショップ等の実施を通して、オーガニックシティの実現に向けた取組を行い、食のまちづくりの推進を図ります。

(9) 食からつなぐオーガニック推進事業

秋に開催を予定している「さいきオーガニックフェスタ2026」及び年4回程度実施する「オーガニックマルシェ」の管理運営を行います。

(10) 移住相談事業

佐伯市内への移住を促進するため、「さいき暮らしナビ」による情報発信のほか、相談業務や都市圏で開催される移住フェアに参加し、併せて空き家バンクの管理運営を行います。

(11) ふるさと産業教育事業

企業見学や企業訪問を通じて、地域企業の事業内容や技術等を市内の児童生徒や保護者に周知し、将来の地元就職へとつなげることを目指します。

(12) その他受託事業

ベトナムニンビン省からの高校生及び芸術文化団体の受入れ並びにクルーズ船寄港歓迎行事実施のための事業を実施します。その他市主催事業等の受託に向けた情報収集に努めます。

◎「(10) 移住相談事業」と「(11) ふるさと産業教育事業」について、佐伯市は競争入札を予定しています。

◎「大手前情報発信館管理業務」と「インバウンド誘客推進事業」は、佐伯市が直接実施する事業となりました。

◎「城下町を活用した誘客事業」は、令和7年度末で終了しました。

令和 8 年度収支予算書

【収入】

(単位：千円)

科 目	予算額	内 訳
基本財産運用益	10	基本財産等預金利息 10
受取負担金等	1,800	受取家賃 500 受取負担金 1,300
事業収益	24,300	さいき本舗城下堂事業 18,000 旅行商品企画・販売事業 2,500 お土産物開発販売事業 3,000 レンタサイクル事業 500 J R九州観光列車おもてなし事業 300
特別会費等	195	日豊海岸岩ガキまつり特別会費 18 東九州伊勢えびまつり特別会費 42 冬の食フェア負担金 55 春の食フェア負担金 80
受取補助金等	120,158	佐伯市委託金 119,408 その他補助金 750
雑収益	105	雑収入 100 預金利息 5
収入計	146,568	

【支出】

科 目	予算額	内 訳
事業費	122,501	
給料手当	54,317	1. さいき本舗城下堂事業 18,000
賞与	7,900	2. 旅行商品企画・販売事業 2,500
賃金	100	3. お土産物開発販売事業 3,000
法定福利費	9,401	4. レンタサイクル事業 500
福利厚生費	500	5. J R九州観光列車おもてなし事業 300
旅費交通費	5,000	6. 浦100ツーリズムによる地域再生事業 750
通信費	2,100	7. その他自主事業 2,880
販売購入費	9,900	8. 佐伯市受託事業
消耗品費	5,000	(1) 駅前駐車場公金収入及び観光案内所業務 4,127
会議費	30	(2) 観光交流館観光案内業務 3,326

印刷製本費	130	(3) 国内誘客推進事業	35,052
光熱水料費	500	(4) 観光情報発信事業	9,989
賃借料	10,680	(5) 自転車活用推進事業	2,099
交際費	300	(6) 市街地人と仕事創造事業	2,408
広告宣伝費	1,000	(7) チャレンジショップ事業	2,092
販売促進費	1,000	(8) 食のまちづくり推進事業	6,582
租税公課	100	(9) 食からつなぐオーガニック推進事業	2,129
支払手数料	500	(10) 移住相談事業	6,335
諸会費	250	(11) ふるさと産業教育事業	11,880
委託金	4,550	(12) その他受託事業	8,552
支払助成金	9,000		
保険料	100	小計	122,501
維持修繕費	100		
雑費	43		
管理費	24,067		
役員報酬	500		
給料手当	10,078		
賞与	1,843		
法定福利費	2,597		
福利厚生費	500		
旅費交通費	300		
通信費	170		
消耗品費	700		
印刷製本費	150		
光熱水料費	150		
賃借料	2,810		
交際費	50		
広告宣伝費	60		
租税公課	2,900		
支払手数料	600		
諸会費	300		
保険料	100		
修繕維持費	100		
雑費	99		
支払利息	60		
支出計	146,568		